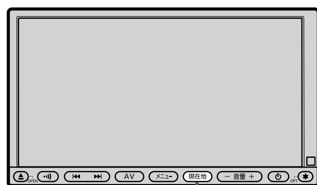
システム設定

MS309D-A
MS309D-W
MS109-A
MS109-W

Quick MENUの設定を変えるには(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

よく使う機能を10個までQuick MENUに設定することができます。




1 現在地 ボタンを押し、
Quick ボタンをタッチする。

：Quick MENU画面が表示されます。



2 設定 ボタンをタッチする。

：Quick MENU設定画面を表示します。



3 表示したい項目を選択する。

：配置イメージに選択したメニュー候補が表示されます。

■ 追加したい場合

例 15登録ルートを追加するには・・・

① メニュー候補より ボタンをタッチしていき、 15登録ルート ボタンをタッチする。

：配置イメージに"15"が追加表示されます。

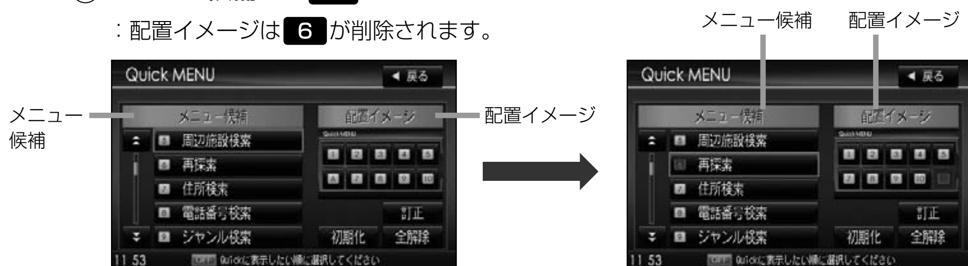


■ 訂正したい場合

例 配置イメージの6を訂正するには・・・

① **メニュー候補から 6 をタッチする。**

：配置イメージは 6 が削除されます。



アドバイス

訂正 ボタンをタッチするとしていくごとに、10 ボタン（最後に登録したボタン）から順番に削除する方法もあります。

■ 全解除したい場合

① **全解除 ボタンをタッチする。**



■ 初期化したい場合

① **初期化 ボタンをタッチする。**



4 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻る、または現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス

- ／ ボタンでページ戻し／ページ送りを表示します。
- 手順 3 ですでに設定した項目が10個ある場合は“登録可能件数を超えました。”と表示されます。

Quick MENUの設定を変えるには(2)

■Quick MENUに追加できる機能

目的地	ルート	情報	NAVI設定	
住所検索(住所) 電話番号検索(電話番号) ジャンル検索(ジャンル) 目的地履歴検索(目的地履歴) 郵便番号検索(郵便番号) SD登録地検索(SD登録地) 地点を登録 自宅 周辺施設検索(周辺施設) 登録地検索(登録地)	ルート編集 全ルート表示 登録ルート 案内スタート/ストップ 渋滞予測回避☆ 再探索	VICS表示設定 受信番組設定(受信番組) VICS文字情報(文字情報) VICS図形情報(図形情報) 渋滞地点 GPS情報 接続確認 ETC情報☆ エコドライブ情報	登録地編集 地図表示設定 ルート案内設定 カーマーク設定 音声案内	右画面表示 (右画面設定)

☆印：MS309D-A/MS309D-Wのみ
(　　)内：Quick MENU表示時のボタン名

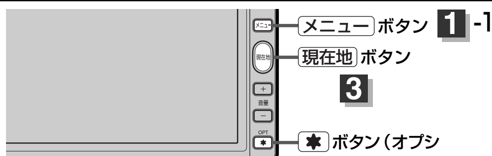
オプションボタンの設定をする

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

本機の ✱ ボタン(オプション)によく使う機能を設定することができます。設定すると ✱ ボタン(オプション)を押して、画質調整や画面消しなどの操作ができます。

※別売のサイドブラインドモニターを接続し ✱ ボタン(オプション)を押すと、サイドブラインドモニターの映像に切り替わるように設定している場合は、オプションボタン設定はできません。(MS309D-A／MS309D-Wのみ) ☞「サイドブラインドモニター映像を表示するには」262〜269ページ





1 メニュー ボタンを押し、 システム設定 ボタンをタッチして、 オプションボタン ボタンをタッチする。

：オプションボタン設定画面が表示されます。



2 設定する機能(MUTE ／ 自宅 ／ VICS ／ 交通情報 ／ 画面消し ／ 画質調整 ボタン)を選択してタッチする。



3 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

機能の内容について

手順 **2** で設定した機能は、 ✱ ボタン(オプション)を押すと以下のようになります。

MUTE を設定した場合

：画面はそのままで、オーディオの音量のみ消します。もう一度 ✱ ボタン(オプション)を押すと音量が出ます。

自宅 を設定した場合

：自宅周辺の地図が表示されます。また現在地表示中、 ✱ ボタン(オプション)を押すと自宅までのルート探索をします。 ☞「自宅周辺の地図を表示する」82ページ

VICS を設定した場合

：VICSの図形情報を表示します。もう一度 ✱ ボタン(オプション)を押すと現在地の地図に戻ります。(FM多重のみ)

交通情報 を設定した場合

：AMラジオ局の道路交通情報を受信します。 ☞「交通情報を受信する」399、400ページ

画面消し を設定した場合

：音声はそのままで、画面を消します。画面をタッチするか、もう一度 ✱ ボタン(オプション)を押すと再度画面を表示します。 ☞「音声はそのままで、画面を消すには」569ページ

画質調整 を設定した場合

：画面調整画面を表示し、映像調整やメニューの配色を変えることができます。
☞「映像の調整のしかた」564〜567ページ、「メニューの配色を変える」568ページ

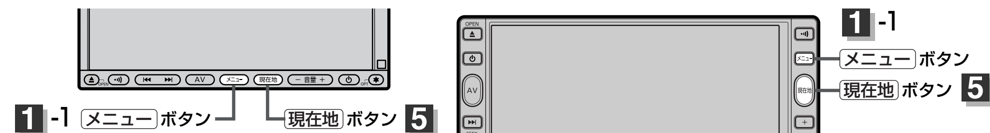
メンテナンス情報を設定する(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のオイルや消耗部品の交換・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

■日付の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／バッテリー交換／タイヤローテーション／結婚記念日／誕生日1／誕生日2／お好み

■距離の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／タイヤローテーション



1

メニュー ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
メンテナンス ボタンをタッチする。

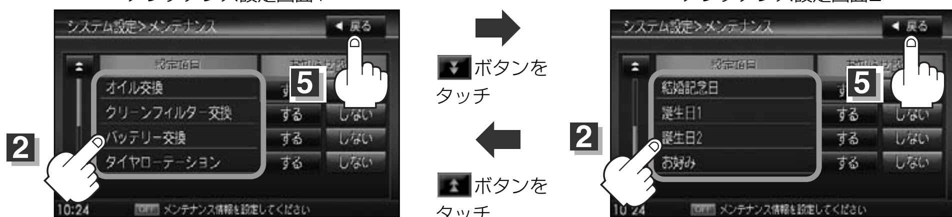
：メンテナンス設定画面が表示されます。



2

設定項目(する ／ しない ボタン)を選び、タッチする。

：メンテナンス設定詳細画面が表示されます。



3

各項目を設定する。

アドバイス

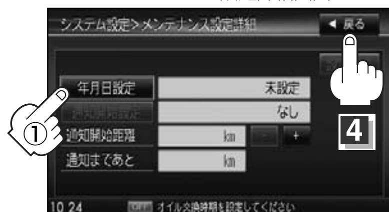
日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定してください。
項目によっては日付のみの場合があります。

■ 日付の設定をする場合

① 年月日設定 ボタンをタッチする。

：日付入力設定画面が表示されます。

メンテナンス設定詳細画面



② 数字をタッチして日付を入力する。

※年の入力は西暦（4桁）で入力します。
ひと桁の月日を設定するときは前に「0」を付けてください。

例）2009年7月2日は「2 0 0 9 0 7 0 2」とタッチする。

アドバイス

- 日付の設定はお知らせしたい年の西暦(年)を入力してください。
- 設定した日付がすぎたら、もう一度、日付の設定をし直してください。



③ 決定 ボタンをタッチする。

：メンテナンス設定詳細画面に戻ります。

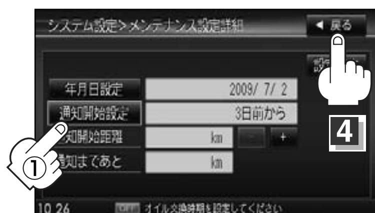
■ 通知開始日の設定をする場合

① 通知開始設定 ボタンをタッチする。

：タッチするたびに

→ なし（当日） → 3日前から → 7日前から

と切り替わります。



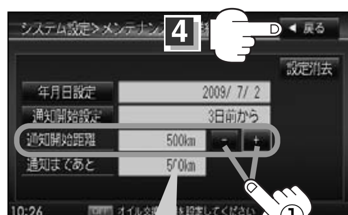
■ 距離の設定をする場合 （オイル交換・クリーンフィルター交換・タイヤローテーションのみ）

① 通知開始距離の − ／ ＋ ボタンをタッチして距離を設定する。

※設定距離は500～3万kmの範囲で、500km単位で設定できます。

アドバイス

設定した距離がすぎたら、257ページの（メンテナンス情報の設定を消去する場合）にしたがって設定を消去したあとに、もう一度距離の設定をし直してください。



メンテナンス情報を設定する(2)

■ **名称の編集をする場合** (お好みのみ)

① **名称編集 ボタンをタッチする。**

：名称編集画面が表示されます。



② **入力する。**

※ひらがな(漢字)/カタカナを5文字まで英数字を11文字まで入力できます。

入力方法は「登録地の編集/見る」の手順 3 、4 (226〜230ページ)をご覧ください。

③ **入力が終わったら・・・**
決定 ボタンをタッチする。

：メンテナンス設定詳細画面に戻ります。





---

4 **戻る ボタンをタッチすると・・・**

：メンテナンス設定画面が表示され、お知らせ設定を する が選択されます。(ボタン点灯)

---

5 **設定を終わるには・・・**
戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス

設定の保持について

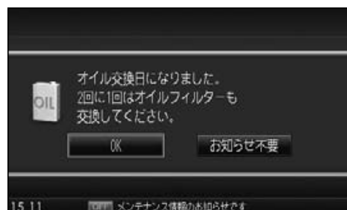
決定 ボタンがある画面では 決定 ボタンをタッチすると設定が保持されます。

※ 決定 ボタンのない画面では各設定のボタンを選択した時点で設定確定(設定保持)となります。

- 通知開始設定の日になった/設定日当日になった/設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーションを立ち上げた(起動した)ときにそれぞれの画面でお知らせします。

  ※ お知らせ不要 ボタンをタッチすると現在地表示画面に切り替わり、次回起動時からは案内されません。

設定当日(例)



- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきました販売店へご相談ください。
- メンテナンス情報の設定をしていても、お知らせ設定を しない にしているときは案内されません。

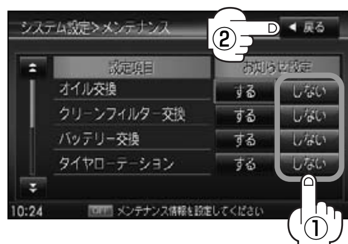
  「メンテナンス情報のお知らせを止める場合」257ページ
- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

メンテナンス情報のお知らせを止める場合

① 手順 **1** (254ページ)にしたがって操作し、各設定項目の しない ボタンをタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 する ボタンをタッチしてください。

② 戻る ボタンをタッチする。



メンテナンス情報の設定を消去する場合

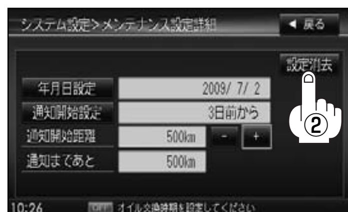
① 手順 **1** (254ページ)にしたがって操作し、設定を消去する項目を選びタッチする。





② 設定消去 ボタンをタッチする。

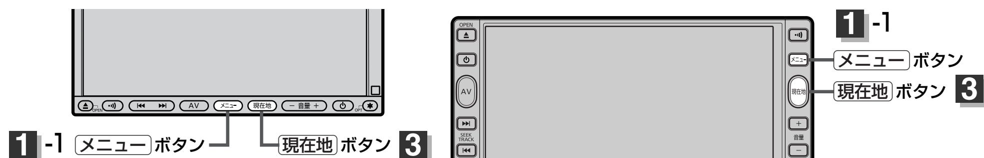
：設定を消去してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい ボタンをタッチします。



バックビューモニター映像を表示するには(1)

MS309D-A/MS309D-W
MS109-A/MS109-W

本機に別売のバックビューモニターを接続している場合、車のシフトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がバックビューモニターの映像に切り替わるように設定できます。(バックビューモニターの映像を調整するには「映像の調整のしかた」564～567ページをご覧ください。)



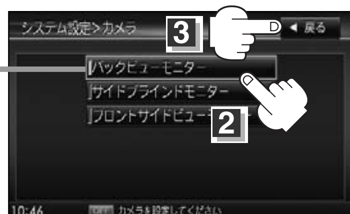
1 メニュー ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
カメラ ボタンをタッチする。

:カメラ設定画面が表示されます。



2 バックビューモニター ボタンをタッチする。

:表示灯が点灯します。



3 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

:設定を保存し、メニュー画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

車のシフトレバーをリバースに入れると・・・

リバースに入れている間は、バックビューモニターの映像を表示します。
その間、後方確認のメッセージが表示されます。
※シフトレバーをリバース以外に入れると、もとの画面に戻ります。

 アドバイス

本機に、別売のバックビューモニターを接続していない場合、 バックビューモニター の表示灯を設定(点灯)しないでください。設定(点灯)すると、車のシフトレバーをリバースに入れている間は、黒画面になります。

バックビューモニター映像の表示を止めるには

シフトレバーをリバース以外に入れると、もとの画面に戻ります。



- 目安線調整をする際には、車を安全な場所に停車して行なってください。
- 車を降りて目印をつける際には、必ず車のキースイッチをOFFにしてエンジンを停止してください。

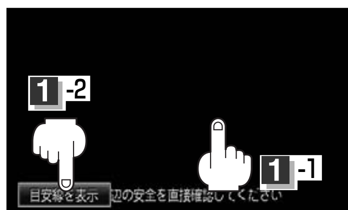


目安線を表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせた目安線の調整を行なってください。

バックビューモニター映像の目安線を表示するには

1 パーキングブレーキを引いて車のシフトレバーをリバースに入れ、バックビューモニター映像画面を表示し、画面をタッチして 目安線を表示 ボタンをタッチする。

※"目安線を必ず自車幅に合わせた上でご使用ください。"とメッセージが表示され、 OK ボタンをタッチすると目安線が表示されます。



■ 車種選択画面が表示された場合

① 車種を選んでタッチする。

② 決定 ボタンをタッチする。


アドバイス

- 該当する車種がない場合は その他 を選択してください。
- その他 を選択された場合はお乗りのお車に合わせて目安線の調整を行なってください。

  「バックビューモニター映像の目安線調整をするには」260、261ページ
- お車の車種型式は車検証やカタログなどでご確認ください。それでもご不明な場合は、お近くの販売店へお問い合わせください。



2 表示を止めるには・・・

目安線を表示 ボタンをタッチする。

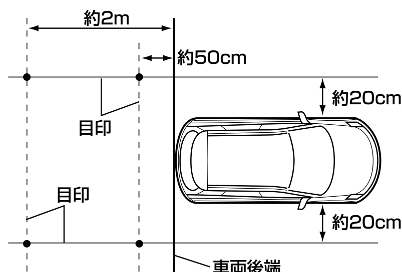
：バックビューモニター映像画面に戻ります。

バックビューモニター映像を表示するには(2)

バックビューモニター映像の目安線調整をするには

1

車両の幅＋両側約20cm、車両後端から後側へ＋約50cmと＋約2mの位置にガムテープなどで目印をつける。



2

パーキングブレーキを引いて車のシフトレバーをリバースに入れ、バックビューモニター映像画面を表示し、画面をタッチして 目安線を表示 ボタンをタッチする。

※“目安線を必ず車幅に合わせた上でご使用ください。”とメッセージが表示された場合は、 OK ボタンをタッチすると目安線が表示されます。



■ 車種選択画面が表示された場合

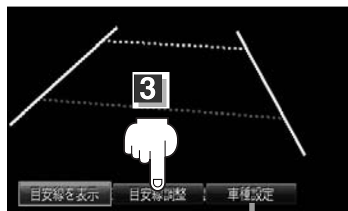
① 259ページ手順 ①、②にしたがって操作し、車種の選択をする。

3

目安線調整 ボタンをタッチする。

：目安線調整画面が表示されます。

※車種によってはバックビューモニターの取付位置により、目安線が車両にかかる場合があります。

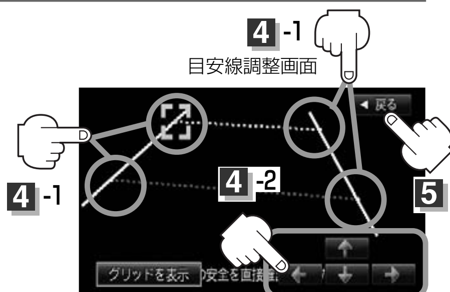


車種設定 ボタンをタッチして車種の選択をすることができます。
245ページ

4

調整したい目安線の端点(右図 4 -1 、4か所の任意の1点)をタッチして、画面の ↑ ／ ↓ ／ ← ／ → ボタンで、上記手順 1 でつけた目印に重なるように調整していく。

※ マークが表示されている部分の調整ができます。



5 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする。

：バックビューモニター映像画面に戻ります。

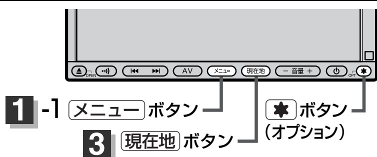
⚠注意

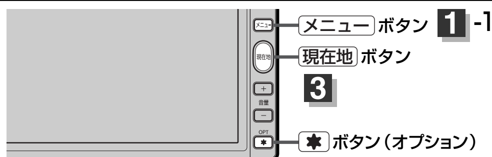
- バックビューモニターが映し出す範囲には限界があります。またバックビューモニターの画面上に表示される車幅・距離目安線は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。（目安線は直線となります。）
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。バックビューモニターの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- バックビューモニターの映像だけを見ての後退は絶対行なわないでください。

アドバイス

- 手順 2 （260ページ）の 目安線を表示 ボタンと手順 3 （260ページ）の 目安線調整 ボタンは、約5秒間表示されます。ボタン表示が消える前にタッチしてください。消えた場合は、再度画面をタッチして表示させてください。
  パーキングブレーキを引いて車のシフトレバーをリバースに入れているときのみ 目安線を表示 ボタンを点灯／消灯と目安線の調整ができます。
- 手順 4 （260ページ）で グリッドを表示 ボタンをタッチすると、画面にグリッド線が表示されます。
- 手順 4 （260ページ）で目安線の調整をして 戻る ボタンをタッチすると確定されます。ただし、目安線の調整をしている途中に車のキースイッチを「OFF」にすると、調整の設定は保持されません。

本機に別売のサイドブラインドモニターを接続している場合、パネルの ✱ ボタン(オプション)を押すと、画面がサイドブラインドモニターの映像に切り替わるように設定できます。道路端への幅寄せや細い道路でのすれ違いなどで、車の左サイド前輪付近から前方をモニター画面で確認することができます。(サイドブラインドモニターの映像を調整するには「映像の調整のしかた」564～567ページをご覧ください。)





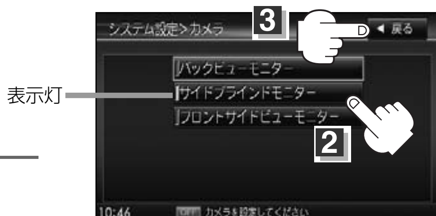
1 メニュー ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
カメラ ボタンをタッチする。

：カメラ設定画面が表示されます。



2 サイドブラインドモニター ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯します。



3 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

✱ ボタン(オプション)を押すと・・・

一度 ✱ ボタン(オプション)を押した後、次に ✱ ボタン(オプション)を押すまでは、サイドブラインドモニターの映像を表示します。

※約3分間経過すると、もとの画面に戻ります。 現在地 ボタン等を押すと、それぞれの画面に切り替わります。

※上記手順 2 で サイドブラインドモニター ボタンを設定(表示灯点灯)すると、253ページの「オプションボタンの設定をする」で設定した機能は、使用できません。

車のシフトレバーをリバースに入れると・・・

別売のバックビューモニターを接続している場合、リバースに入れているときに ✱ ボタン(オプション)を押すたびに、バックビューモニターとサイドブラインドモニターの映像を交互に表示します。

※シフトレバーをリバース以外に入れると、サイドブラインドモニターの映像が表示されます。



アドバイス

本機に、別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合は、 サイドブラインドモニター を設定(表示灯点灯)しないでください。

サイドブラインドモニター映像の表示を止めるには

約3分間経過するか [✱] ボタン（オプション）をもう一度押すと、もとの画面に戻ります。



- 目安線調整をする際には、車を安全な場所に停車して行なってください。
- 車を降りて目印をつける際には、必ず車のキースイッチをOFFにしてエンジンを停止してください。

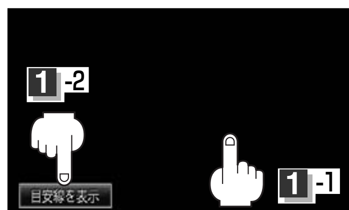


目安線を表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせた目安線の調整を行なってください。
目安線の初期表示位置は、実際のお車よりも前側および左側に目安線が表示される場合があります。

サイドブラインドモニター映像の目安線を表示するには

1 パーキングブレーキを引いて [✱] ボタン（オプション）を押し、サイドブラインドモニター映像画面を表示して画面をタッチし、 目安線を表示 ボタンをタッチする。

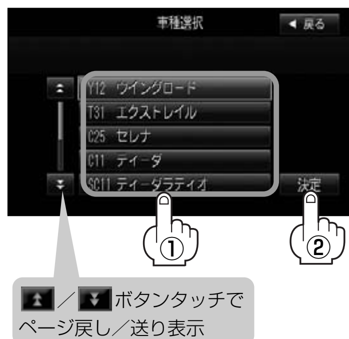
※"目安線を必ず車幅に合わせた上でご使用ください。"とメッセージが表示され、 OK ボタンをタッチすると目安線が表示されます。



■ 車種選択画面が表示された場合

① 車種を選んでタッチする。

② 決定 ボタンをタッチする。



 アドバイス

- 該当する車種がない場合は その他 ボタンを選択してください。
- その他 ボタンを選択された場合は、お乗りのお車に合わせて目安線の調整を行なってください。

  「サイドブラインドモニター映像の目安線調整をするには」264～266ページ
- お車の車種型式は車検証やカタログなどでご確認ください。それでもご不明な場合は、お近くの販売店へお問い合わせください。

2 表示を止めるには・・・
目安線を表示 ボタンをタッチする。

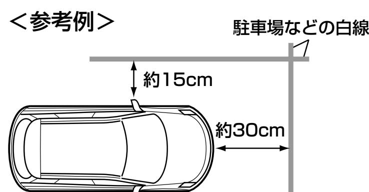
：サイドブラインドモニター映像画面に戻ります。

サイドブラインドモニター映像を表示するには(2)

サイドブラインドモニター映像の目安線調整をするには

1 **駐車場の白線などの目印に対して、右記位置に車両を停車する。**

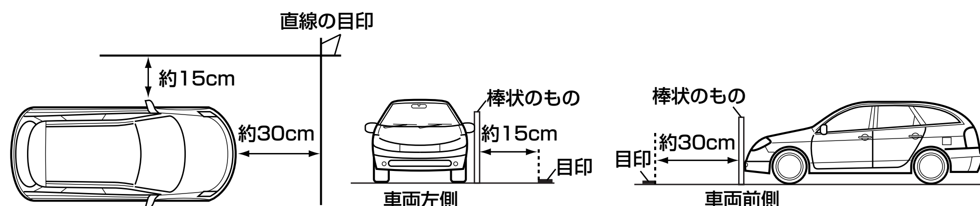
※利用できる目印がない場合は下記のイラストを参考に車両の左側と前側の地面に目印をつける。



＜参考例＞

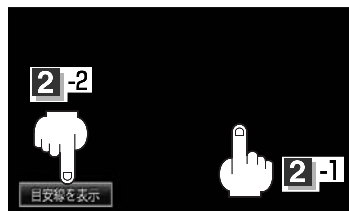
車両左側：左ドアミラーの先端に長い棒状のもの（ほうきの柄など）を垂直に立て、地面に接した地点から左側へ＋約15cmの位置にガムテープなどで直線の目印をつける。

車両前側：フロントバンパーの前側に長い棒状のもの（ほうきの柄など）を垂直に立て、地面に接した地点から前側へ＋約30cmの位置にガムテープなどで直線の目印をつける。



2 **パーキングブレーキを引いて［✱］ボタン（オプション）を押し、サイドブラインドモニター映像画面を表示して画面をタッチし、目安線を表示ボタンをタッチする。**

※"目安線を必ず自車幅に合わせた上でご使用ください。"とメッセージが表示された場合は、OKボタンをタッチすると目安線が表示されます。

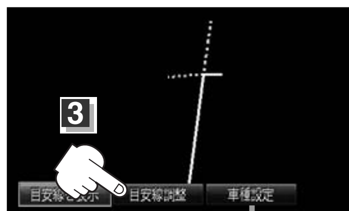


■ **車種選択画面が表示された場合**

① 263ページ手順①、②にしたがって操作し、車種の選択をする。

3 **目安線調整ボタンをタッチする。**

：目安線調整画面が表示されます。

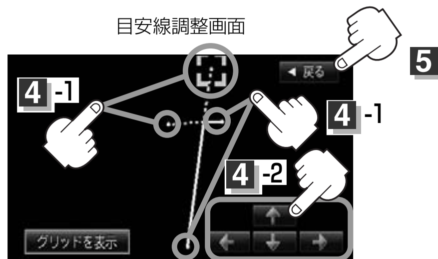


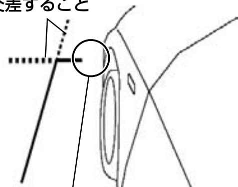
車種設定ボタンをタッチして車種の選択をすることができます。
☞263ページ

4 調整したい目安線の端点(下図 4 -1、4か所の任意の1点)をタッチして、画面の ↑ / ↓ / ← / → ボタンで、手順 1 でつけた目印に重なるように調整していく。

※ マークが表示されている部分の調整ができます。

「目安線の見かた」268ページ





---

5 設定を終わるには・・・
目安線が★印の状態になっていることを確認し、画面の 戻る ボタンをタッチする。

：サイドブラインドモニター映像画面に戻ります。

⚠警告

- サイドブラインドモニターが映し出す映像の範囲には限度があります。前進または右左折するときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。
- サイドブラインドモニターは、障害物などの確認のための補助装置です。
- サイドブラインドモニターの映像だけを見ながらの運転は、絶対に行なわないでください。
- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。

サイドブラインドモニター映像を表示するには(3)

⚠注意

- サイドブラインドモニターの映像は広角レンズを使用していますので、実際の距離と感覚が異なります。ゆっくり運転してください。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 3分間連続して使用すると、自動的にサイドブラインドモニターがタイムアウトし、元の画面に戻ります（3分タイマー）。
- ✱ ボタン(オプション)を押すと、サイドブラインドモニターの映像を3分間表示し続けます。また、そのときに 現在地 ボタンを押すと映像は地図画面に切り替わります。車のシフトレバーをリバース以外に入れているときは他のボタンを押すと画面が切り替わります。車のシフトレバーをリバースに入れているときは3分タイマーは作動しません。
- モニター画面に表示される車両前方目安線、車両側方目安線はあくまでも目安です。また、車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによって車両前方目安線、車両側方目安線の位置がずれます。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- ターンランプの光が車両側方目安線と重なる場合がありますが、故障ではありません。

アドバイス

- 手順 2 (264ページ)の 目安線を表示 ボタンと手順 3 (264ページ)の 目安線調整 ボタンは、約5秒間表示されます。ボタン表示が消える前にタッチしてください。消えた場合は、再度画面をタッチして表示させてください。パーキングブレーキを引いているときのみ 目安線を表示 ボタンを点灯／消灯と目安線の調整ができます。
- 目安線調整作業の途中で他の画面に切り替わった場合は、 ✱ ボタン(オプション)を再度押して、サイドブラインドモニター映像画面を表示させてください。
- 手順 4 (265ページ)で グリッドを表示 ボタンをタッチすると、画面にグリッド線が表示されます。
- 手順 4 (265ページ)で目安線の調整をして 戻る ボタンをタッチすると確定されます。ただし、目安線の調整をしている途中に車のキースイッチを「OFF」にすると、調整の設定は保持されません。

3分タイマーについて

サイドブラインドモニターの映像は、条件によって3分タイマーが作動し、3分経過すると自動的にもとの画面に戻る場合があります。

3分タイマーが作動する場合	車のシフトレバーをリバース以外に入れていて、ボタンを何も押していないとき。
3分タイマーが作動しない場合	●車のシフトレバーをリバースに入れているとき。 ●車のシフトレバーをリバース以外に入れていて、現在地ボタンなどを押したとき。

アドバイス

車のシフトレバーをリバース以外に入れていて、サイドブラインドモニターの映像を表示しているときに、メニュー／AV／現在地ボタンを押すと、それぞれの画面に切り替わります。

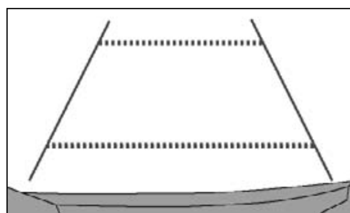
バックビューモニターとサイドブラインドモニターを組み合わせて使用する場合

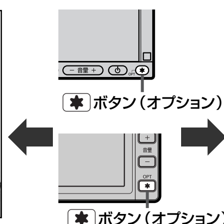
バックビューモニターとサイドブラインドモニターを組み合わせて使う場合、車のシフトレバーをリバースに入れているときに、バックビューモニターとサイドブラインドモニターの映像を切り替えることができます。縦列駐車をする場合などに、映像画面を切り替えて後方と左側面を確認することができます。

1 車のシフトレバーをリバースに入れる。

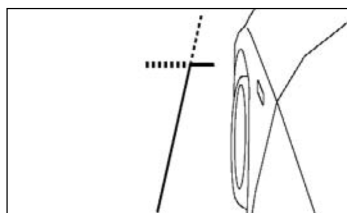
※✱ボタン(オプション)を押すたびに、映像画面が切り替わります。

バックビューモニター映像画面





サイドブラインドモニター映像画面



アドバイス

- 車のシフトレバーをリバースに入れているときは、3分経過しても、もとの画面には戻りません。
  「3分タイマーについて」上記
- 車のシフトレバーをリバース以外に入れている場合は、サイドブラインドモニター映像のみ表示します。バックビューモニター映像画面への切り替えはできません。

システム設定

〔サイドブラインドモニター映像〕

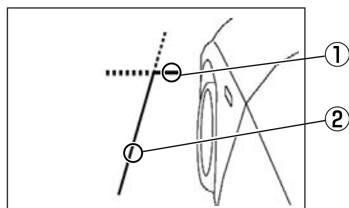
サイドブラインドモニター映像を表示するには(4)

目安線の見かた

画面上に車両の前端と左側端の目安となる車両前方目安線、車両側方目安線が表示されます。



画面上に表示される車両前方目安線、車両側方目安線は目安です。サイドブラインドモニターの映像だけを見ながらの運転は絶対に行なわないでください。また、左折時には内輪差に注意してください。

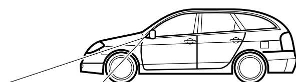


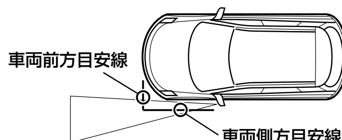
①車両前方目安線
車両前方の位置の目安を示します。延長部分が破線で表示されます。

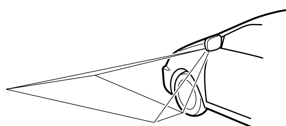
②車両側方目安線
ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。
延長部分が破線で表示されます。

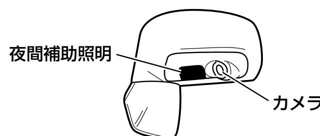
サイドブラインドモニターの映し出す範囲(例)

車種により映し出す範囲は異なります。





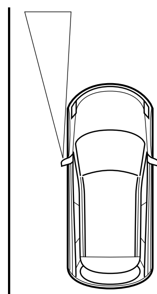




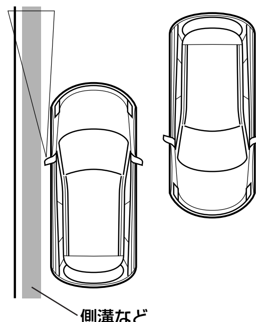
サイドブラインドモニターの使用例

このようなときに使用すると便利です。

＜道路端への幅寄せ駐車＞



＜狭い道でのすれ違い＞





- サイドブラインドモニターの映像だけを見ながらの運転は絶対に行なわないでください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

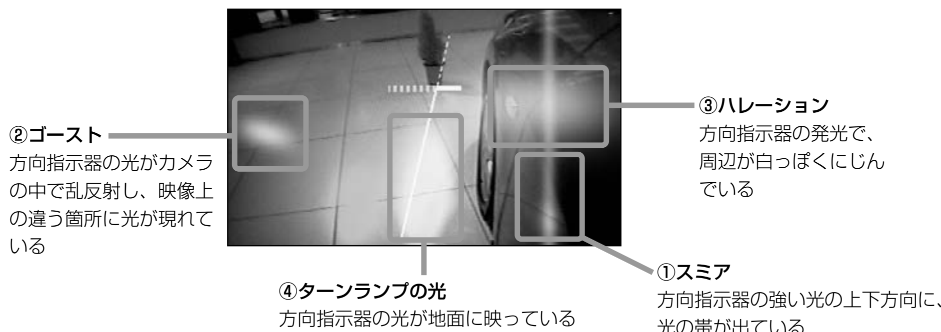
お手入れについて

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、サイドブラインドモニターの映りが悪くなりますので、ぬれたやわらかい布で汚れを拭き取ったあと、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- アルコール、ベンジン、シンナーなどでカメラレンズ部を拭かないでください。変色などの原因になります。汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をしみこませた布で拭いてから、乾拭きをしてください。
- カメラ部には傷を付けないでください。モニター画面へ影響が出ることがあります。
- 車のボディワックスをカメラ窓部に付けないでください。付いてしまった場合は、きれいな布に水で薄く溶かした中性洗剤を含ませて、ワックスを落としてください。

使用上のご注意

- [✱]ボタン(オプション)を押すと、モニター上の画面はサイドブラインドモニターの映像に切り替わりますが、テレビなどの音声は聞こえます。
- [✱]ボタン(オプション)を押してから、サイドブラインドモニター映像が表示されるまで多少時間がかかることがあります。また、完全に表示されるまでに一瞬映像が乱れることがあります。
- サイドブラインドモニターが3分間のタイムアウトになってから画面が切り替わるまで多少時間がかかることがあります。また、完全に表示されるまでに一瞬映像が乱れることがあります。
- 温度が極端に高いときや低いときは、映りが悪くなることがありますが、故障ではありません。
- 蛍光灯の下では、画面にちらつきが出ることがありますが、故障ではありません。
- サイドブラインドモニターの映像は、赤外線カメラを使用しているため、実際の色味とは多少異なることがありますが、故障ではありません。
- サイドブラインドモニターの補助照明は赤外線照明を使用しているため、目には見えませんが、故障ではありません。
- 暗いところや夜間では、映像の映りが悪くなったり、映像が青っぽくなりますが、故障ではありません。
- 夜間雨天時には、補助照明の光が鏡面反射してしまい、映像が暗くなりますが、故障ではありません。
- 映像に白い縦線(①スミア)が出ることがありますが、フェンダーなどからの強い反射光が入ったためで故障ではありません。
- 直接カメラに強い光が入ったり、夜間や暗いところで方向指示器や非常点滅表示灯を作動させたりしたときに、映像に「②ゴースト」や「③ハレーション」、「④ターンランプの光」のような現象が出ることがありますが、故障ではありません。

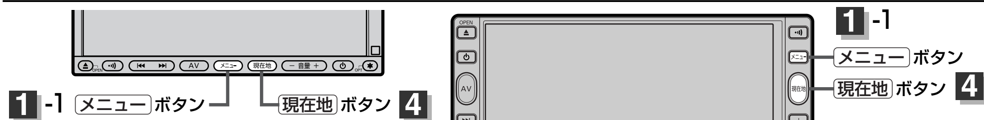
夜間に左側方向指示器を点滅させたときの、サイドブラインドモニター映像の例



フロントサイドビューモニター映像を表示するには

MS309D-A／MS309D-W

本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続している場合、別売のフロントサイドビューモニターのスイッチを押すと、画面がフロントサイドビューモニターの映像に切り替わるように設定できます。さらに同時に別売のバックビューモニターを接続している場合、車のシフトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がバックビューモニターの映像に切り替わるように設定できます。（バックビューモニターのみの設定については258ページをご覧ください。）



1

メニュー ボタンを押し、システム設定 ボタンを選択して、カメラ ボタンをタッチする。

：カメラ設定画面が表示されます。



2

フロントサイドビューモニター ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯します。

3

設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチする。

：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。



4

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

別売のフロントサイドビューモニターのスイッチを押すと・・・

スイッチを押すと、フロントサイドビューモニターの映像を表示します。
※約30秒間経過するか走行速度が上がると、もとの画面に戻ります。

車のシフトレバーをリバースに入れると・・・

リバースに入れると、他の画面に切り替わります。


アドバイス

本機に、別売のフロントサイドビューモニターを接続していない場合は、フロントサイドビューモニター を設定（表示灯点灯）しないでください。

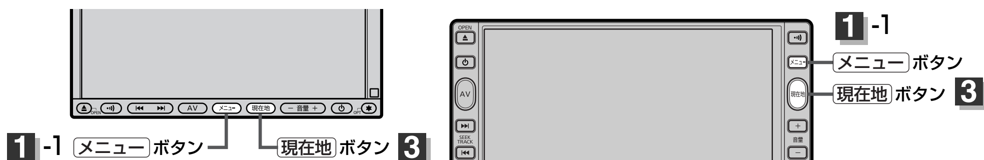
フロントサイドビューモニター映像の表示を止めるには

約30秒間経過するか走行速度が上がると、もとの画面に戻ります。
詳しい操作に関しましては、フロントサイドビューモニターに添付の取扱説明書をご覧ください。

ETCの各機能を設定するには(1)

MS309D-A/
MS309D-W

本機に別売のETCユニットを接続している場合に本機でETCカード挿入アイコンやETCレーンの表示/非表示、ETC音声ガイドの有無の設定をすることができます。



1

メニュー ボタンを押し、
システム設定 ボタンをタッチして、
ETC ボタンをタッチする。

:ETC設定画面が表示されます。



2

設定する項目を選びタッチする。



■ カード挿入表示をする場合

する ボタンをタッチする。

:ETCカードを挿入すると情報バーに
ETC アイコンが表示されます。

表示を止めるには…

しない ボタンをタッチする。

■ ETC音声ガイドをする場合

する ボタンをタッチする。

:利用料金をナビゲーション本体から音声ガイドします。

音声ガイドを止めるには…

しない ボタンをタッチする。

■ カード未挿入警告をする場合

する ボタンをタッチする。

:車のキースイッチをONにしたときなど、ETCカードが挿入されていない場合ナビゲーション本体から音声で警告します。

警告を止めるには…

しない ボタンをタッチする。

ETCの各機能を設定するには(2)



設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス

別売のETCユニットを接続して、手順 2 の方法でETC設定をすると、ETCを利用することができます。接続可能なETCユニットにつきましては、販売店へご相談ください。

ETCについて


ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

＜ETCとは＞

インターチェンジランプなどの料金所では、いったん、停車して通行料金を支払います。これは、現在の有料道路利用において、一般的な通行料金の支払い方法となっています。
しかし、このような料金所通過時における一時停止は、交通の流れを妨げ、渋滞発生の一因ともなっています。実際、料金所を通過する際に、渋滞で待たされることは少なくありません。
ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）ユニットは、ETC対応車線に設置されたアンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、現金、クレジットカードなどの受け渡しを行なわずに、自動的に料金支払いができるシステムです。
ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。
通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。
※ETCに対応した料金所は、今後、順次拡大していく予定です。

＜ETCを利用するには＞

ETCをご利用になるには、本ETCユニットのほかに、クレジット会社が発行するETC専用のカードが必要になります。
カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。
また、ETCをご利用になるときの事前準備、ご利用時の諸注意、および取扱い方法については、ETCユニットに添付の取扱説明書をご覧ください。

⚠警告

- ETCユニットを分解したり、改造したりしないでください。分解すると保証対象外になります。また、改造すると電波法により罰せられることがあります。
- ETCカード以外のもの(コイン、金属板など)を挿入しないでください。また、濡れた手で操作したり、濡れたカードを挿入しないでください。事故、火災、感電、故障の原因になります。

⚠注意

- ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。
- 車を離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。
- ETCカードをETCユニットに入れたまま、バッテリーを外さないでください。
- 安全のため、走行中は、ETCカードの出し入れをしないでください。
- カード挿入表示を する に設定している場合、有効期限の切れたETCカードをETCユニットに挿入すると、地図画面に ETC アイコンは表示されますが、ETCゲートは通過できませんのでご注意してください。

☞「ETCの各機能を設定するには」271、272ページ


アドバイス

- システム作動中はETCユニット内の温度が上昇します。そのため、ETCカードの表面も温かくなりますが、故障ではありません。
- ETCカード以外のカードを挿入すると変形、破損するおそれがありますので、挿入しないでください。

ETCの基本操作

MS309D-A／MS309D-W

ETCを起動する

1 車のキースイッチを「ACC」または「ON」にしてナビゲーションの電源を入れる。

2 ETCカードをETCユニットに、“カシャン”と音がするまで押し込む。

：数秒後、情報バーに ETC アイコンが表示されます。



アイコン

アドバイス

- 車のキースイッチをACCまたはONにすると、ETCユニットの機能チェックが自動的に行なわれ、ETCカード挿入部の表示灯が緑色に点灯します。
- ナビゲーションシステムを起動すると、自動的にETCユニットの機能チェックが行なわれます。
- ETCカードを先に挿入しておいても、同様に起動できます。
- ETCカードの挿入後は、情報バーに ETC アイコンが表示されるまで、カードの排出などの操作を行なわないでください。

※カード挿入表示を する に設定していない場合は ETC アイコンは表示されません。

☞「ETCの各機能を設定するには」271、272ページ

- ETCカードの情報読みとり中は、カードを取り出さないでください。
- ETCユニットやETCカードに異常があったときは、ETCを利用できません。
- ETCカードの読み込みなどが正常に行なえなかったときは、警告音とともに、画面にエラーメッセージが表示されます。

ETCカードを取り出す

1 車を停車し、車のキースイッチを「OFF」にして、ナビゲーションの電源を切る。

2 ETCユニットの取り出しボタンを押して、ETCカードを取り出す。

ETCを利用するには

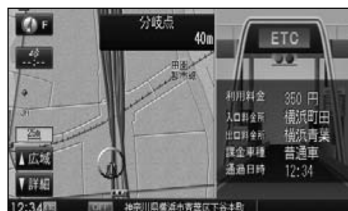
MS309D-A／
MS309D-W

料金所通過表示について

1 料金所手前でETCレーンが表示されます。



2 ETCゲートを通過すると「利用料金は○○円でした」という音声ガイドが流れ、利用金額と利用時刻が画面に表示されます。



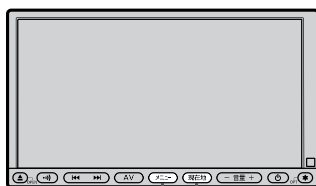
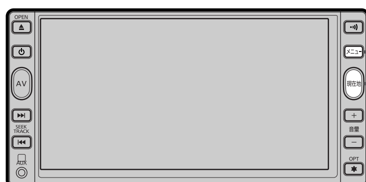
アドバイス

- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。ゲート通過時は速度を落として、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCレーン表示を しない に設定している場合は、ETCレーンは表示されません。また、ETCレーンは何らかの理由で変更されることがあります。ETCレーンを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

キー操作音を止めるには

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

ナビゲーション操作時、キー操作音（ピッ）を出す／出さないを選べます。

1

メニュー ボタンを押し、 システム設定 ボタンをタッチして、 その他 ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。



2

キー操作音の しない ボタンをタッチする。

：操作音が鳴らなくなります。



3

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

キー操作音を鳴らすには

① 上記手順 2 で、再度、キー操作音の する ボタンをタッチする。

② 戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

安全運転メッセージを止めるには

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

車のキースイッチを「ACC」または「ON」に入れたとき、画面に表示される安全運転メッセージを表示する／しないを選択することができます。

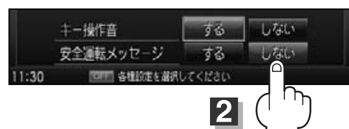


1 メニュー ボタンを押し、 システム設定 ボタンをタッチして、 その他 ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。



2 安全運転メッセージの しない ボタンをタッチする。



3 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

安全運転メッセージを表示するには

① 上記手順 **2** で、安全運転メッセージの する ボタンをタッチする。

② 戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

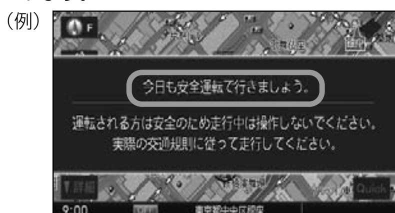
アドバイス

- 安全運転メッセージは時間帯によってメッセージの内容が異なります。
- する ／ しない ボタンをタッチした場合の画面は下記の通りです。

する ボタンをタッチした場合

：安全運転メッセージ（例…今日も安全運転で行きましょう。）の表示および音声でのお知らせを行ないます。

（例）



しない ボタンをタッチした場合

：安全運転メッセージ（例…今日も安全運転で行きましょう。）の表示および音声でのお知らせは行ないません。

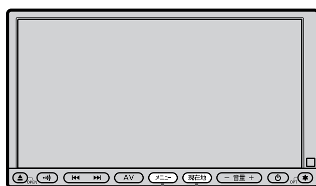
（例）

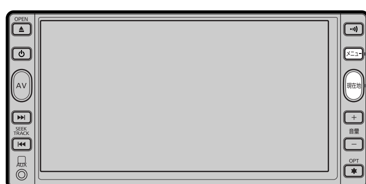


バージョン情報を見る

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

現在のプログラム／地図ソフトのバージョンを見ることができます。





1

メニュー ボタンを押し、 システム設定 ボタンをタッチして、 その他 ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。



2

バージョン ボタンをタッチする。

：バージョン情報画面が表示されます。

バージョン情報画面（例）





3

見終わったら・・・

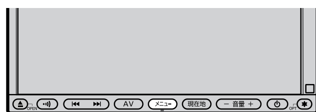
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

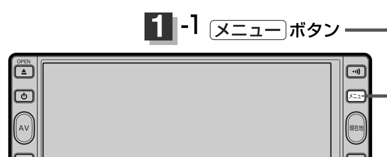
戻る ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻る。

パワーアンテナの設定をするには(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

お持ちの車が“パワーアンテナ車”の場合、下記の手順でアンテナの上げ下げの設定をすることができます。





初期設定を行なう

1 メニュー ボタンを押し、システム設定 ボタンをタッチして、その他 ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。



2 アンテナ設定 ボタンをタッチする。

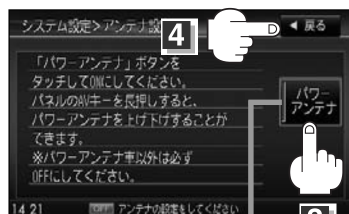
：アンテナ設定画面が表示されます。



3 パワーアンテナ ボタンをタッチする。

：表示灯を点灯し、パワーアンテナの上げ下げを可能状態にします。

パワーアンテナ設定画面



表示灯点灯

注 意

※表示灯消灯時、アンテナの上げ下げはできません。
（AVボタンを押し続けても効きません。280ページ参照）また、お持ちのお車がパワーアンテナ車以外の場合は、必ず表示灯は消灯させてください。

4 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

パワーアンテナの設定をするには(2)

パワーアンテナを上げるには

AVボタンを2秒以上押す。

：画面にメッセージが表示され、アンテナが上がります。



アドバイス

- パワーアンテナの上げ下げは、パワーアンテナ設定画面で パワーアンテナ ボタンの表示灯点灯時のみ操作可能となります。(初期設定を行なう 279ページ手順 3)
- 高さに限りのある場所でのアンテナの上げ下げの操作は十分にお気をつけください。

パワーアンテナを下げるには

AVボタンを2秒以上押す。

：画面にメッセージが表示され、アンテナが下がり収納されます。



アドバイス

- パワーアンテナの上げ下げは、パワーアンテナ設定画面で パワーアンテナ ボタンの表示灯点灯時のみ操作可能となります。(初期設定を行なう 279ページ手順 3)
- アンテナが収納されている間は、VICSやラジオ情報を受信しません。また、車のキースイッチを「OFF」にしてもアンテナの設定は保持されます。

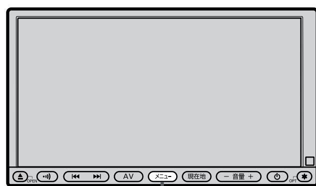


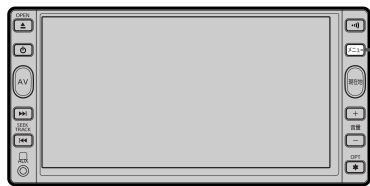
車を車庫などに入れる場合は、アンテナが収納されていることを確認してください。

データを初期化(消去)する(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

本機に登録・設定された内容(登録地点、登録ルートなど)やSDカードにあるデータ、センサー学習結果を初期化することができます。





1 メニュー ボタンを押し、 システム設定 ボタンをタッチして、 その他 ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。



2 初期化 ボタンをタッチする。

：初期化画面が表示されます。



3 初期化したい項目(SDカードの初期化 ／ 登録データの初期化 ／ センサー学習結果の初期化 ／ ルート学習結果の初期化 ／ 出荷状態に戻す ボタン)をタッチする。

：初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンを画面にしたがって選択します。





- **初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のキースイッチを変更)しないでください。**
  他の操作をすると故障の原因となります。
- **初期化で"はい"を選択すると、お客様の登録情報／音楽データは消去され、二度と復帰しません。**

※すでにデータが書き込まれている"SDカード"を初期化すると、そのデータは消去されてしまします。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。
(SDカード内全てのデータが消去されます。)

- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、「LOCK」にしていると初期化(フォーマット)できません。「LOCK」を解除してください。

データを初期化(消去)する(2)

アドバイス

- 初期化が終了したら、車のキースイッチ(電源)をOFFにしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報(登録地点の住所や電話番号など)、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。
- 281ページ手順 3 で選択する項目によって初期化される内容が異なります。

  SDカードの初期化 ……………SDカードにあるデータを初期化します。

  登録データの初期化 …………音楽を除く全てのデータを初期化します。

  センサー学習結果の初期化……車の走行状況を初期化します。

  ルート学習結果の初期化 ……ルート学習結果を初期化します。

  出荷状態に戻す ………………個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。
- 本機は、走行するたびに車の走行状況(距離・方位)を学習し、記録しています。(センサー学習度)走行を重ねることで測位の精度が高くなります。
  測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされたり、他人に譲渡または処分などされる場合は、センサー学習結果の初期化を行なってください。
- 出荷状態に戻す を行なったときはオーディオモードがOFFになります。
- 本機は普段使用する道を学習しており、ルート設定では学習した道を優先的に探索します。したがって、他の効率の良い道が見つかっても、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときはルート学習結果をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。

セキュリティコードを設定する(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

本機には、自宅や任意の地点登録、目的地への履歴やルートの保存など、多彩なメモリー機能がありますが、誰もが無制限に使える状態では、登録した情報が不用意に流出する可能性があります。
本機は盗難抑止の観点からセキュリティコード設定機能を搭載しています。この機能を設定するとナビがバッテリーから外され再度接続されたとき、セキュリティコードを入力しないとナビが起動しません。

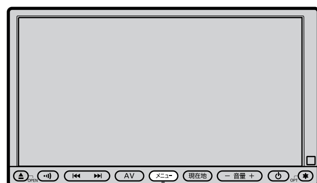
セキュリティコード設定について

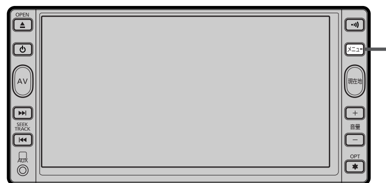
お客様が設定されたセキュリティコードを同梱のセキュリティコード保管用シールへお控え頂き、必ず保管してください。

アドバイス

セキュリティコードは盗難を予防するためのもので、盗難の防止を保証するものではありません。

セキュリティコードを設定する(2)





セキュリティコードを設定する

1

メニューボタンをタッチし、システム設定ボタンをタッチしてセキュリティボタンをタッチする。

：セキュリティ設定画面が表示されます。



2

する／しないボタンをタッチする。

■ **するボタンをタッチした場合**

：バッテリー(+B)を外して再度入れた時にセキュリティコードの入力画面を表示します。

「■ セキュリティコードを設定する場合」285ページ

■ **しないボタンをタッチした場合**

：バッテリー(+B)を外して再度入れた時にセキュリティコードの入力画面を表示しません。

※セキュリティコードを解除するときにも使用します。

「■ セキュリティコードを解除する場合」286ページ

セキュリティ設定画面
(セキュリティコードONの場合)



■ セキュリティコードを設定する場合

① する ボタンをタッチする。

：“設定するセキュリティコードを忘れないようにしてください”のメッセージが表示された後、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティ設定画面







②3桁～12桁のセキュリティコードを 0 ～ 9 、 A ～ F ボタンをタッチして入力し、 決定 ボタンをタッチする。

：設定を保存し完了します。

セキュリティコード入力画面







セキュリティコードを設定する(3)

□ 一度バッテリー(+B)を外し再度バッテリー(+B)を入れた時、セキュリティコードが設定された状態で車のキースイッチをACC／ONすると…

セキュリティコード入力画面



セキュリティコード入力画面が表示されます。

①285ページ ■ セキュリティコードを設定する場合 で設定したセキュリティコードをタッチして入力する。

②入力が終わったら 決定 ボタンをタッチする。

：現在地またはAVラストモード画面が表示されます。

アドバイス

- 間違ったセキュリティコードを入力すると“セキュリティコードが違います。”と表示され、何度も入力画面を繰り返します。
  再度正しいセキュリティコードを入力し直してください。
- 入力した英数字を訂正するときは 訂正 ボタンをタッチして英数字を再入力してください。
- 正しいセキュリティコードを入力しない限り、ナビゲーションの操作はできません。
  設定したセキュリティコードは忘れないよう控えをとるなどしてください。
- 工場出荷時はセキュリティコードは設定されていません。
- しない ボタンをタッチすると、設定したセキュリティコードが解除されます。バッテリー(+B)を入れ、車のキースイッチをACC／ONした時にセキュリティコード入力画面を表示したい場合は、 する ボタンをタッチして再度セキュリティコードを設定してください。

■ セキュリティコードを解除する場合

セキュリティ設定画面
(セキュリティコードONの場合)



① しない ボタンをタッチする。

：セキュリティコードを消去します。

※ しない ボタンをタッチした時点でコードは削除されますのでご注意ください。

3

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。

※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

盗難多発地点を設定する

1 メニュー ボタンをタッチし、
システム設定 ボタンをタッチして
セキュリティ ボタンをタッチする。

：セキュリティ設定画面が表示されます。



2 盗難多発地点を する ／ しない ボタンを
タッチする。

■ する ボタンをタッチした場合

：盗難多発地点の表示（マーク）とガイダンスが流れます。

■ しない ボタンをタッチした場合

：盗難多発地点の表示（マーク）とガイダンスは流れません。



● する ボタンを選択した場合は、地図画面で画面をタッチし地図をスクロールさせてマークにカーソルを合わせると、多発地点の詳細情報を見ることができます。



スクロールし、
マークに合わせる。



設定 ボタンを
タッチする。



施設の詳細 ボタンを
タッチする。



：過去に盗難があった地点の情報が表示されます。

3 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチまたは 現在地 ボタンを押す。

：設定を保存し、表示設定選択画面に戻る、または現在地の地図画面に戻ります。

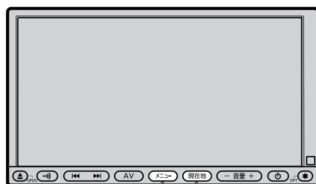
アドバイス

- 盗難多発地点は大阪府、愛知県、埼玉県、千葉県、三重県、岐阜県、大分県、和歌山県、群馬県、滋賀県、宮城県、石川県、山梨県、青森県、福島県、長野県、静岡県、京都府、兵庫県、奈良県、島根県、鳥取県、広島県、佐賀県、鹿児島県、沖縄県、山口県の一部地域のみ適応しています。
- 危険度をマークの色で赤→黄→青と3段階表示しており、青→黄→赤の順で危険度が高く、赤色が最も盗難が多発しており危険度が高いことを表します。（各府県によって危険度の基準は異なります。）
- 自車位置が盗難多発地点付近にある場合、車のキースイッチをACC／OFFにすると“多発地点です。ご注意ください。”と音声でお知らせします。（ただし、自宅が盗難多発地点付近にある場合、音声でのお知らせはありません。）
- 3Dビューではマークの表示はされますが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。また、設定 ボタンをタッチして詳細情報を確認することもできません。詳細情報を確認したい場合は、地図表示を切り替えてください。「地図表示（方位）を切り替える」59、60ページ

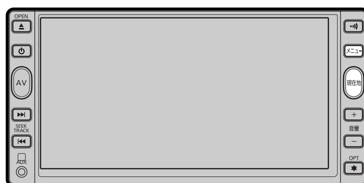
取り付け角度を設定するには

MS109-A
MS109-W

本機を接続する車種によって下記の手順で取り付け角度を設定してください。正しく設定しておかないと、ジャイロセンサーの誤差が大きくなり、現在地の正確な位置補正ができません。



1-1 メニューボタン　現在地ボタン 4



1-1 メニューボタン
現在地ボタン
4

1

メニューボタンを押し、
システム設定ボタンをタッチして、
その他ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。



2

本体取付け角度設定ボタンをタッチする。

：本体取り付け角度設定画面が表示されます。

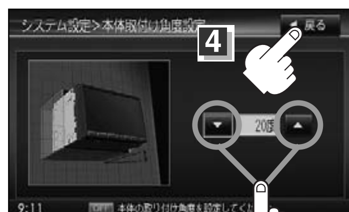


3

▼／▲ボタンをタッチして
取り付け角度を設定する。

：▼ボタンをタッチするたびに1度ずつ下がります。

：▲ボタンをタッチするたびに1度ずつ上がります。



4

設定を終わるには・・・
戻るボタンをタッチまたは現在地ボタンを押す。

：設定を保存し、1つ前の画面に戻るまたは現在地の地図画面に戻ります。

 アドバイス

- 取り付け角度については取付要領書をご覧ください。
- 一度取り付け角度を正確に設定した後は、設定を変更しないでください。